

高知市の健康づくりの取組について(2)

< いきいき健康チャレンジ >



高知の食育8きょうだい
トマトちゃん

いきいき健康チャレンジ実績

指標	申込期間	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	9月～10月	9月～10月	6月～10月	6月～10月	6月～10月	6月～10月	4月～10月	4月～10月
●いきいき健康チャレンジ 申込者数	522名	1,811名	2,606名	2,401名	1,647名	1,453名	1,515名 (目標値2,500名)	
●健康づくりへの意識の変化 (これまで健康づくり活動に取り 組んでいなかった人の取り組 みへの継続意思) ※記録ノート より	—	92.6%	95%	92.4%	89.5%	89.1%	— (目標値95%以上)	
●最後まで取り組めた人の 割合 (記録ノート提出率)	42.5%	67%	77.3%	72.6%	72.4%	72.3%	— (目標値75%以上)	
●60歳未満の参加割合	46.7% 244名	54.1% 980名	52.5% 1,370名	50% 1,201名	56.5% 930人	59.2% 860人	53.4% 809人 (目標55%)	
●新規参加者の割合	—	—	—	—	49.2%	47.1%	47.4%	

職域への広がり

○事業所申込数の推移

H30	R1	R2	R3	R4
31か所	33か所	37か所	39か所	35か所

働く世代へのアプローチにより、事業所単位での申込数は増加している。

R4年度は企業団体への十分なアプローチができず、減少した。

啓発活動の際に市民から聞いた声

●障がい者就労支援事業所職員の声

「健康状態が心配な利用者は多いが実際に指導をしたりできていないのが現状。」



支援者への情報提供が十分に行えていない

●量販店でいきいき健康チャレンジに申し込んでくれた人の声

「こんな事業しよったがやね。初めて聞いた。」

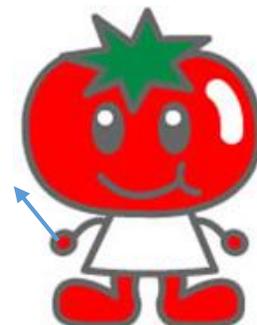


健康づくりの情報が届いていない市民が
まだ多くいる

いきいき健康チャレンジの課題

事業の開始から7年目をむかえても、事業を「知らなかった」「初めて聞いた」という声も多く、市民に対し、十分に周知・啓発が行き届いていない現状がある。

広く市民に情報を届けるために、啓発方法を工夫していきたくと考えています

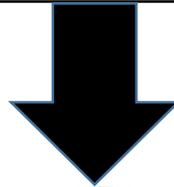


高知の食育8きょうだい
トマトちゃん

背景

高知市は、県内の他市町村と比べ、人口が多く、近隣関係の希薄さがある地域も存在する。

情報伝達に関して、SNSや町内会回覧など、市が利用している媒体はたくさんあるが、人とのつながりの薄さから情報伝達が行き届かず、個々の市民の情報取得能力に頼る部分が多く、無関心層へ情報が届きにくい。



健康づくり情報がタイムリーに市民に届いていない

課題

無関心層に情報を提供する機会が少ない

地区組織への働きかけが不十分

今後の計画

周知

- ①量販店での啓発 ←無関心層への情報提供の場
- ②協力団体との連携
- ③包括連携協定を結んだ企業との連携 ←職域からの広がり
- ④障がい者就労支援事業所への訪問
【事業所数：71か所】
- ⑤いきいき百歳体操会場のお世話役への周知
【いきいき百歳体操会場数：約360か所】
↑地区組織へのアプローチ
- ⑥SNSの活用

**今後も、皆様と一緒に健康づくりの取組を
地域に広げていきたいと思っています**

よろしくお願いいいたします！



高知の食育8きょうだい
トマトちゃん